



厚小通信



学校教育目標

- よく考える子ども
- 思いやりのある子ども
- がんばりぬく子ども
- じょうぶな子ども

Tel 64-3042 Fax 64-3062

笑顔でスタート・2025

校長 久慈 学

3学期のスタートは、90名全員元気に登校という大変喜ばしいものとなりました。始業式の校長の話の中にそれを加えると体育館の中に拍手が沸き起りました。笑顔で始業式を迎えられたのは、冬休み中のご家庭での健康への配慮のお陰です。この場をお借りしてお礼申し上げます。

また学期始めの数日間は、授業時数適正化のため、午前授業が多くなりました。昨今の様々な学校をとりまく状況の変化により、授業時数が多すぎることに対しても問題が指摘されています。ご理解のほどよろしく願います。

さて、3学期はまとめの学期です。最近はこの3学期を「0学期」として、次の学年への進級準備、また進学準備の学期であるという声を聞くことが増えてきました。

しかし私はあえて「3学期は3学期」、でよいと考えます。私達大人は子供たちの未来を見据えながら教育活動を行います。子供たちにとっては「今がすべて」「今が楽しいから(多少なりとも)学校に足が向く」のです。

とはいえ、もちろん楽しいことばかりではないのは皆さんの小学校時代を振り返ってみてもわかると思います。そこで、お願いしたいことは、「大人(人生の先輩)の目線」。

「○○の勉強がいやだから、給食で○○が出るから、友達に○○って言われたから、行きたくない」。そんな子供の声を聞きながらも、いえ、子供の声をじっくりと聴き、その上で「でも、学校に行ってください、先生に相談してみたら？」の後押しをしていただければと考えます。

令和5年度の統計では、不登校児童生徒数が全国で34万人を超えて数えられました。数年前は函館市を超え、そしてとうとう旭川市の人口を超えるほどとなりました。

学校は決してサービス業ではありませんが、子供たちがあつての存在です。厚沢部小の児童が「いつてきまーす」と元気に家を出ることができるよう、足が向くよう今年も教職員一同力を合わせてまいります。

話は変わりますが、3学期はスキー授業を実施しております。用具、ウェア、そしてリフト代金など家庭の皆様には多大なご負担をお願いし、成り立っている学習活動です。しかし、地域性を生かし、心身ともに教育効果の高い学習活動です。こちらについてもお礼申し上げます。

結びとなりました。今年は4月から本校は鶉小学校との統合校となります。円滑な統合に向け、すでに参観日を含め、10回以上の交流学习の機会を設定し公開してきました。

鶉小学校の保護者、地域のみなさまにおかれましては、ご不明ご心配なことがありましたらご相談ください。両校に関わるみなさま、本年もよろしくお願い申し上げます。



1月23日、図書委員会企画の絵本クイズの様子です。

チームごとの話し合いが、縦割りで話しました。答を出した笑顔が溢れました。

3学期がスタートしました

1月16日（木）から、3学期が始まりました。子供たちの笑顔が溢れ、元気な挨拶が廊下に響いて、学校に活気のある日々が戻ってきました。

3学期は、1年間の学習や生活を見直して、進級の意欲を高める時期です。各学級では、個人の目標をしっかりと持たせて、残りの約35日を子供たちが意欲的に過ごすことができるように計画づくりを進めています。自分をもっと頑張りたいことを目指して成長していく子供たちの姿を楽しみにしています。

【3学期の授業風景】



2年生【音楽】

鍵盤ハーモニカの演奏で運指を確かめながら演奏をしています。



3年生【算数】

少人数指導のきめ細やかな学習で、意欲的に取り組んでいます。



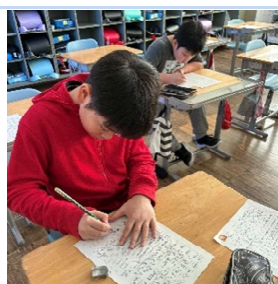
1年生【学活】

行事予定を確認し、係ごとに、後期の計画を話し合いました。



6年生【図工】

6年間の思い出を版画で表現しようと作品作りをしています。



5年生【学活】

6年生に向けて目標を持ち、3学期の学校生活を充実させます。



4年生【体育】

1回目のスキー授業は中学年でした。天気もよく、スキーの学習を楽しみました。

雪遊びを楽しんでいます

今年度も保護者の前田さんが校庭に5つの雪山を作ってくださいました。1番大きな雪山は、スキーの練習に使用しています。他4つの小さな雪山は、肥料袋等を敷いてお尻で滑ったり、登ったりして楽しんでいます。子供たちは、休み時間になると防寒着を着て、我先にと校庭へ出ていきます。

雪国ならではの冬の遊びが、寒さに負けない丈夫な体づくりにつながってほしいと思います。

